

平成20年度

男女共同参画に関する年次報告

京 都 府

本書について

本書は、「京都府男女共同参画推進条例」（平成16年4月施行）に基づく年次報告書として、本府の取組みや進捗状況を示し、男女共同参画の推進にかかる状況を府民のみなさまに明らかにするためのものです。

目 次

第1部 施策の実施状況

序 本報告の趣旨	1
1 積極的改善措置（条例第8条）に係る施策の実施状況	
(1) 事業者及び府民の取組の支援	1
ア 女性のチャレンジを支援する方策の策定	
イ 女性のチャレンジを支援する機運の醸成	
ウ 女性のチャレンジを支援する取組の推進（情報提供、相談等の実施）	
(2) 府における取組の推進	8
ア 審議会等における女性委員の登用	
イ 女性職員の登用等	
ウ 男性職員の育児休業取得等	
2 雇用の分野における男女共同参画の推進等（条例第9条）に係る施策の実施状況	
(1) 事業者の取組の支援	9
ア 調査研究の実施等	
イ 機運の醸成等	
ウ 相談窓口の整備	
(2) 府における職業能力開発、再就職、起業支援策の推進	13
ア 職業能力開発支援策の推進	
イ 再就職支援策の推進	
ウ 起業支援策の推進	
(3) ワーク・ライフ・バランスの推進	18
3 個人で営む事業における男女共同参画の推進（条例第10条）に係る施策の実施状況	19
ア 農林水産業分野における取組	
イ 商工業分野における取組	
4 家庭生活に関する支援（条例第11条）に係る施策の実施状況	22
ア 保育・介護サービス等の充実	
イ 機運の醸成、相談窓口の整備	
5 京都における文化及び産業の振興（条例第12条）に係る施策の実施状況	30
6 府民等の活動の促進（条例第13条）に係る施策の実施状況	35
ア 府民及び民間団体等の活動の促進	
イ 地域における男女共同参画の推進	

7 性別による人権侵害の禁止（条例第14条）に係る施策の実施状況	38
ア 性別による差別的取扱いの防止	
イ 配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス、DV）の防止	
ウ セクシャル・ハラスメントの防止	
エ 犯罪被害者等に対する支援	
8 府民等の理解を深めるための措置（条例第16条）に係る施策の実施状況	42
ア 広報・啓発の推進	
イ 教育・学習の充実	
ウ その他の措置の実施	
9 推進体制の整備（条例第17条）に係る施策の実施状況	48
ア 男女共同参画センターの機能の充実	
イ 地域づくり拠点の整備	
ウ 推進体制の整備	
10 調査研究（条例第19条）に係る施策の実施状況	52
11 苦情の処理等（条例第21条）に係る実施状況	52

第2部 新KYOのあけぼのプラン後期施策について

1 重点事項	53
2 計画の推進のために	55
3 数値目標	56

第3部 男女共同参画の現状

男女共同参画に関するデータ	57
---------------	----

資料

京都府男女共同参画推進条例	73
京都府男女共同参画施策苦情等事務処理要綱	75
府内市町村の状況（主要事項一覧表）	76

体系別索引	78
-------	----

第 1 部

施策の実施状況

序 本報告の趣旨

本報告は、京都府男女共同参画推進条例（以下、「条例」という。）第20条（施策の実施状況等の公表）の規定により、京都府の実施した施策等について、条例第2章（男女共同参画の推進に関する基本的施策等）の各規定に従い、取りまとめたものである。

1 積極的改善措置（条例第8条）に係る施策の実施状況

(1) 事業者及び府民の取組の支援

ア 女性のチャレンジを支援する方策の策定

積極的改善措置の一環として、女性のチャレンジ支援策を体系的かつ効果的に推進するための支援方策を策定する。

平成19年度実施結果

①アクションプラン「女性発・地域元気力「わくわく」プラン」の推進（継続）（女性政策課）

条例と男女共同参画審議会意見に基づき、地域づくり、起業・NPOの分野で女性のチャレンジを支援し、地域に元気が湧き上がり、府民が「わくわく」と日々を過ごせるような活力のある京都づくりを目指す。

検討委員会開催実績

平成20年3月3日（木）

②アクションプラン「京都府女性総合センター魅力アッププラン」の策定（新規）（女性政策課）

策定の趣旨；男女共同参画の推進拠点、女性の活動拠点、女性のチャレンジ拠点として、女性総合センターが果たすべき役割は極めて重要であり、機能・役割を改めて明確にし、さらに魅力アップするための方策を検討する。

重点施策；(1) センター機能の充実・強化

- ①地域力再生の取組を始めとする活動団体・グループの支援とこれらの団体や関係機関（市町村、学校、公民館、NPO、企業等）との連携及びネットワークの構築と人材の育成・確保等
 - ・ 男女共同参画の視点をあらゆる取組に反映する男女共同参画推進プログラムの構築
 - ・ NPO等との連携・協働により企画公募による講座・ワークショップ、出前講座等の実施
 - ・ 大学等との連携・協働による事業の企画・実施
 - ・ 既存団体・地域活動グループ等とのネットワークの構築及び情報の共有・発信
 - ・ 人材の発掘・育成とコーディネート・コミュニケーション能力を有するセンター職員の配置

②府民ニーズにマッチした事業展開（男女や特定世代に偏らない広範な層への働きかけ）

- ・男性、子育て世代等ターゲット毎にアプローチ
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進等、社会的課題に対応した事業展開
- ・相談事業の充実

(2) センターの施設整備と戦略広報の展開

名称の変更及び愛称の募集と利用しやすい環境の整備

- ・名称の変更及び親しみやすい愛称の募集
- ・保育ルームの拡充等利用しやすい環境の整備
- ・駅から直結した商業施設等へのセンターの移転の検討
- ・効果的な戦略広報の実施

策定状況：策定委員 7名

(座長) モナト久美子(業態開発研究所(デイス・シユール・デイス)) 代表

審議回数 4回

平成20年度実施状況

①アクションプラン「女性発・地域元気力「わくわく」プラン」の推進(継続)(男女共同参画課)

検討委員会開催実績

平成21年3月10日開催

②アクションプラン「京都府女性総合センター魅力アッププラン」の推進

(統合)(男女共同参画課)

アクションプラン「女性発・地域元気力「わくわく」プラン」に統合

イ 女性のチャレンジを支援する機運の醸成

事業者や府民の中で、女性のチャレンジ支援についての機運を盛り上げるセミナー等を開催する。

平成19年度実施結果

①KYOのあけぼのフェスティバルの開催(継続)(女性政策課)

男女共同参画に関するセミナー、ワークショップ等を開催した。

開催日：平成19年10月13日(土)～14日(日)

会場：京都テルサ(京都市南区)

内容：基調講演(講師：中村桂子・JT生命誌研究館館長)、あけぼの賞授賞式、映画、ワークショップ、あけぼのバザール、子育て企画等

参加者：2,500名

②KYOのあけぼの21の配信(継続)(女性政策課)

男女共同参画に関する情報をより多くの方に啓発できるよう、女性総合センターHPに掲載した。

③京都府あけぼの賞の授与（継続）（女性政策課）

社会の様々な分野で活躍している女性を顕彰することにより、文化、産業、地域活性化など幅広い分野でチャレンジしている女性を勇気づけ、参画を支援する京都府あけぼの賞を授与した。

⑭実績；被顕彰者（2名と2グループ）

松井今朝子（作家）、宮井久美子（京都犯罪被害者支援センター事務局長）、京都子育てネットワーク（子育て応援活動）、第25回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チーム（陸上競技 駅伝）

④男女雇用機会均等推進セミナーの開催（継続）（労政課）

女性の能力や経験を生かせる雇用環境の整備を支援するセミナーを、京都労働局等と主催した。

開催日；平成19年7月6日（金）

会 場；京都ブライトンホテル（京都市上京区）

内 容；講演（1）「男女共に活躍できる職場実現に向けて

－資生堂の取組と今後の課題－」

株式会社資生堂 人事次長 山極清子 氏

講演（2）「企業のセクシュアルハラスメント防止策について

－裁判例から企業の責任と役割を考える－」

弁護士 中下 裕子 氏

参加者；149名

平成20年度実施状況

①KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続）（男女共同参画課）

開催日；平成20年10月11日（土）～12日（日）

会 場；京都テルサ（京都市南区）

内 容；内閣府報告、基調講演（講師；住田裕子・弁護士）、パネルディスカッション、あけぼの賞授賞式、あけぼの賞20回記念事業、ワークショップ、あけぼのバザール、源氏物語千年紀企画等

参加者；2,000名

②KYOのあけぼの21の配信（継続）（男女共同参画課）

③京都府あけぼの賞の授与（継続（拡充））（男女共同参画課）

⑯実績；被顕彰者（4名と1グループ）

江本奈穂（ソフトボール選手）、狩野亜由美（ソフトボール選手）、澤木万理子（鶴匠、宇治市観光協会職員）、瀬尾まいこ（中学校教諭、作家）、里いもグループ（郷土料理及び食文化の伝承）

平成元年度より実施している京都府あけぼの賞20回を記念して、男女を問わず、長年の活躍や功績を顕彰する「特別賞」を授与した。

京都府あけぼの賞特別賞：被顕彰者（3名と1ご夫妻）

志村ふくみ（染織家）、瀬戸内寂聴（作家、天台宗尼僧）、中畔都舎子（京都府
連合婦人会会長、全国地域婦人団体連絡協議会会長）、エルンスト・ザイラー、
和子・ザイラー夫妻（ピアニスト）

④男女雇用機会均等セミナーの開催（継続）（労政課）

開催日；平成20年7月24日（木）

会 場；京都テルサ（京都市南区）

内 容；講演（1）「改正均等法にそった雇用管理を」

京都労働局雇用均等室 中島則子 氏

講演（2）「多様な個性を活かし、一人ひとりが最大限の能力を発揮できる
職場をめざして」

ダイバーシティコンサルタント 北尾真理子 氏

参加者；88名

ウ 女性のチャレンジを支援する取組の推進（情報提供、相談等の実施）

積極的改善措置として、チャレンジしようとする女性のニーズや困難性に対応した、総合的かつ効果的な情報提供、相談等を実施する。

平成19年度実施結果

①女性の起業・チャレンジ相談の実施（継続）（女性政策課）

起業、NPO創業、再就職、キャリアアップ等にチャレンジしたい女性の相談に、キャリアカウンセラーが応じる専門相談窓口を開設した。（開設日；平成16年6月1日）

相談日；毎週2回（水・土曜日）13：00～17：00

形 態；面接、メール

会 場；府女性総合センター（京都市南区「京都テルサ」）

件数等；173件（内訳）起業・NPO150件（86.7%）、就職・再就職10件（5.8%）、
資格取得・その他13件（7.5%）

特別相談

相談日；毎月第1月曜日・隔月第2月曜日

形 態；面接

会 場；府女性総合センター（京都市南区「京都テルサ」）

件数等；38件（内訳）起業・NPO38件（100.0%）

北部地域巡回相談

実施地域；中丹・丹後広域振興局

回 数；24回（中丹、丹後振興局管内各12回）

件数等；49件（内訳）起業・NPO26件（53.0%）、就職・再就職14件（28.6%）、
その他9件（18.4%）

②女性チャレンジサイトの運営（継続）（女性政策課）

インターネット・サイトにより、女性のチャレンジに役立つ情報提供等を行った。

内 容；女性のチャレンジに役立つ各種講座、イベント情報や女性総合センターで実施する「チャレンジ相談」「チャレンジオフィス」等の情報を提供

③KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続）（女性政策課）

起業、NPO創業、社会活動への参画等の女性のチャレンジに役立つスキル、ノウハウ等を提供するセミナーを開催した。

女性のための起業セミナー （NPO・起業編）	起業やNPO創業に必要な知識・ノウハウを学ぶ実践的講座	48講座 延べ416名
地域おこしセミナー	男女共同参画の視点で地域社会の課題を捉え、問題解決に向けて行動する女性リーダー（女性コミュニティサポーター）育成講座	11講座 延べ224名

④女性チャレンジオフィスの運営・開設（継続、一部新規）（女性政策課、商業室）

京都府女性総合センター内に設置している起業を目指す女性向けインキュベーション施設「女性チャレンジオフィス」を新たに府北部と南部に設置した。

- ・女性総合センター（6区画）（開設日：平成17年6月1日）
施 設；（専用部分）ブロードバンドインターネット、電話、デスクセット等
（共用部分）会議机、共用FAX・プリンター機等
利用料；1,500円/㎡/月
期 間；最長3年
入居者；6社
- ・北部（綾部市：扇屋懐估亭）（2区画）（開設日：平成19年9月10日）
施 設；厨房設備、テーブル、椅子 等
利用料；1,500円/㎡/月
期 間；最長3年
入居者；1団体
- ・南部（宇治市：チャレらぼ「はあと」）（5区画）（開設日：平成19年9月10日）
施 設；（専用部分）ブロードバンドインターネット、デスクセット 等
（共用部分）会議机、共用FAX・プリンター機 等
利用料；1,500円/㎡/月
期 間；最長3年
入居者；4団体、1個人

⑤起業を目指す女性の交流サロンCo-Coの開催（継続）（女性政策課）

起業を目指す女性たちに、起業に必要な情報収集や交流のできる機会を提供する。

開催日；毎月1回（原則第1土曜日）・計11回開催

会 場；京都テルサ等

内 容；第21回（4/7）きものを身近に！

第22回（6/2）メディアを味方につける方法～商品はあなた自身です～

- 第23回（7/7）「知らぬが仏」の力
- 第24回（8/4）「売れる商品と売れない商品」～商品に対する一考察～
- 第25回（9/1）好きな事を仕事にする～夢は手芸の世界でオンリーワン！～
- 第26回（10/6）つながって商いをまわすには
- 第27回（11/10）販路を拡げる
- 第28回（12/1）いつでも夢を～つらくても夢があれば乗り越えられる～
- 第29回（1/12）お客様に愛されるネットショップづくり
- 第30回（2/2）起業する女性のための知財の活かし方
- 第31回（3/1）ビジネスプランの基本を学ぶ

参加者：延べ 153名

⑥女性再就職支援コーナーの設置（継続）（総合就業支援室）

女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援を行うため、京都ジョブパークに女性再就職支援コーナーを設置（女性総合センター内に設置）した。

- 内 容；女性カウンセラーによるキャリアカウンセリング
 再就職に必要な各種の情報提供
 就職に役立つミニセミナー、パソコン講座の開催
 府北地域等へ出張セミナー、出張カウンセリング等
 ⑩実績；コーナー利用者 2,742名

⑦農山漁村女性・高齢者活動推進事業の実施（新規）（農産流通課）

農村女性の地位向上、社会経営への参画及び女性が活動しやすい環境づくりを推進した。

- ⑩実績；農業改良普及センターの活動として
 ・啓発資料の作成・配布 1,242部
 ・農山漁村女性の日（3/10）を中心として、能力向上研修等を開催 43回

⑧京の農業・農村を育む女性・高齢者等活動支援事業の実施（継続）（農産流通課）

女性農業者や高齢者がこれまで培ってきた技能と経験を十分に発揮できる環境を整備するための活動に対して助成した。

- ⑩実績；5か所 山城、南丹、中丹地域で実施
 特産物を活用した料理レシピの開発や直売所の新設などの地産地消活動と新たな農作物の産地化を進める活動に対して助成した。

⑨地域力再生プロジェクトの推進（新規）（自治振興課）

住民が互いの信頼と絆をもとに、協働して、地域社会が直面している諸課題の解決に取り組んでいく力（＝地域力）の再生を通じて、安心・安全で活力ある自立した社会づくりを推進した。

- ・地域力再生プロジェクト支援事業交付金
- ・地域力再生プラットフォームの構築
- ・地域力再生コラボ博覧会の開催

平成20年度実施状況

①女性のチャレンジ相談の実施（継続）（男女共同参画課）

※平成19年度実施事業①の事業名の変更

②女性チャレンジサイトの運営（継続）（男女共同参画課）

③KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続）（男女共同参画課）

④女性チャレンジオフィスの運営（継続）（男女共同参画課、貿易・商業課）

起業を目指す女性向けインキュベーション施設「女性チャレンジオフィス」を府内3箇所で運営

- ・男女共同参画センター 入居者；5社
- ・北部（綾部市：扇屋懐估亭） 入居者；1個人
- ・南部（宇治市：チャレらぼ「はあと」） 入居者；3団体、1個人

⑤起業を目指す女性の交流サロンCo-Coの開催（継続）（男女共同参画課）

起業を目指す女性たちに、起業に必要な情報収集や交流のできる機会を提供する。

開催日；毎月1回

会 場；府男女共同参画センター（京都市南区「京都テルサ」）

内 容；第32回（4/5）年間計画を立ててみましょう

第33回（6/4）スモールビジネスの成功の鍵～社会起業家支援の現場から～

第34回（7/2）顧客が分かれば、商いが伸びる

第35回（8/6）みみをすます おきゃくさまに じぶんじしんに

第36回（9/3）あなたの言葉で、行動シナリオ≡ビジネスプランをつくる

第37回（10/7）資金借入による創業の実例及び創業計画の立て方について

第38回（11/5）女性の創業について～南丹地域の起業支援の現場から～

第39回（12/3）効果的な自己PR法と広報実践

第40回（1/14）その業界でオンリーワンになるために

参加者；延べ 74名（※4月～12月まで）

⑥女性再就職支援コーナーの設置（継続）（総合就業支援室）

女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援を行うため、京都ジョブパークに女性再就職支援コーナーを設置。

内 容；女性カウンセラーによるキャリアカウンセリング

再就職に必要な各種の情報提供

就職に役立つミニセミナー、パソコン講座の開催

府北地域等への出張セミナー、出張カウンセリング等

⑦京の農業・農村を育む女性・高齢者等活動支援事業の実施（継続）（研究普及ブランド課）

女性農業者や高齢者の経験や技能を十分に発揮できる環境を整備するための活動に対して助成する。

- 助成対象；・女性農業者が男女共同参画や家族経営協定等の推進により、社会・経営に主体的に参画する活動
・高齢者が長年培ってきた農業や農産加工の技能を生かした農業の担い手支援や農村活性化に役立つ活動

⑧農山漁村女性・高齢者活動推進事業の実施（継続）（研究普及ブランド課）

- ・男女共同参画に向けた技術・経営に関する研修の実施
- ・啓発資料の作成・配付

⑨地域力再生プロジェクトの推進（継続）（自治振興課）

(2) 府における取組の推進

ア 審議会等における女性委員の登用

府の政策・方針決定に影響を及ぼす審議会等に女性の意見等を適切に反映させるため、積極的改善措置として、40%（法令等による職務指定者を除く）を当面の目標に女性委員の登用を図る。

平成19年度実施結果

①女性政策推進本部の運営（継続）（女性政策課）

- ・女性政策推進員会議を開催した。
開催日；平成19年7月11日（水）
議 題；①審議会等への女性委員の登用状況について
②新KYOのあけぼのプラン後期施策について
③庁内推進プログラム検討チームについて

②女性情報ネットワーク事業の実施（継続）（女性政策課）

審議会等の女性委員の候補者や男女共同参画に関するセミナー等講師の候補者（男女）の人材情報データベースを整備した。

登録者数；1,344名（女性1,061名、男性283名）

*府の審議会等における女性委員の登用状況：第2部（数値目標）及び第3部（参画・登用）

平成20年度実施結果

①男女共同参画推進本部の運営（継続）（男女共同参画課）

②女性情報ネットワーク事業の実施（継続）（男女共同参画課）

イ 女性職員の登用等（人事課）

女性職員の意欲と能力を府政に生かすため、積極的な採用・登用を図る。

知事部局においては、女性役職者20%（平成22年度）の目標を平成20年4月に達成し、女性管理職8.0%（平成22年度）を目標に取り組んでいる。

*女性職員等の採用・登用状況：第2部（数値目標）及び第3部（参画・登用）

ウ 男性職員の育児休業取得等（給与厚生課、教職員課）

男女がともに子育てを担い、女性が積極的に社会に参画できる環境づくりを推進するため、男性職員（一般職員、教職員）の育児休業の取得を図る。

知事部局及び教育庁において、取得率10%（平成22年度）を目標に取り組んでいる。

*男性職員の育児休業の取得状況等：第2部（数値目標）

2 雇用の分野における男女共同参画の推進等（条例第9条）に係る施策の実施状況

(1) 事業者の取組の支援

ア 調査研究の実施等

雇用の分野における男女共同参画の推進に必要な実態の把握や支援方策の策定を行う。

平成19年度実施結果

①第8次府職業能力開発計画の実施（継続）（能力開発課）

計画期間：平成18年度～22年度

・「高等技術専門校活性化プラン」を策定（平成19年12月）

②健康管理の体制と対策に関する調査の実施（継続）（労政課）

民間事業所における労働者の健康管理体制及び健康管理対策の状況等を把握するための調査を実施する。

調査対象：府内の従業員規模10名以上の事業所から抽出した約2,400事業所

調査項目：衛生管理者、安全衛生推進者又は衛生推進者の選任状況、定期健康診断実施状況、メンタルヘルスケア取組状況等

平成20年度実施状況

①第8次府職業能力開発計画の実施（継続）（ものづくり振興課）

・「高等技術専門校活性化プラン」の実施

②仕事と家庭の両立支援状況調査の実施（継続）（労政課）

民間事業所における育児休業制度や介護休業制度の取組状況を把握するための調査を実施する。

調査対象；府内の従業員規模5人以上の事業所から抽出した約2,400事業所
調査項目；育児・介護休業制度に関する項目
育児・介護に係るその他の制度に関する項目

イ 機運の醸成等

雇用の分野における男女共同参画推進の機運を醸成する啓発セミナー等の開催、啓発紙誌の発行を行い、事業者の取組の促進を図る。

平成19年度実施結果

①男女雇用機会均等推進セミナーの開催（継続、再掲）（労政課）

②仕事と家庭を考えるセミナーの開催（継続）（労政課）

仕事と家庭の両立についての企業の取組を支援し、社会の理解を深めるセミナーを、(財)21世紀職業財団等と共催した。

開催日；平成19年10月17日（水）

会場；京都全日空ホテル（京都市上京区）

内容；・講演「企業が取組む仕事と家庭の両立支援策
～男性も育児参加しやすい職場環境整備～」
株式会社サタケ 人事部長 木谷 博郁 氏
・事例発表「オムロンの取り組む両立支援
～事業所内託児施設の現状と今後の課題～」
オムロン株式会社 労政部長 中道 教顕 氏

参加者；104名

③「京都の労働」の発行（継続）（労政課）

新しい時代に対応した労働環境づくりを進めるため、労働施策・制度、府の取組等をインターネット及び紙面により広報・啓発する。

発行；隔月、3,500部発行

配布先；労働組合、中小企業団体、商工会議所・商工会等

④各種啓発誌の発行（継続）（労政課）

「仕事と子育ての両立支援ガイドブック「どっちも大切」」「パートタイム労働ハンドブック」「職場における健康管理ガイドブック」「労働時間改善ハンドブック」「グラフで見る京都の労働経済」を発行し、広報・啓発した。（労働時間改善ハンドブックは京都労働局等との共同発行）

⑤認定職業訓練の指導援助（継続）（能力開発課）

中小企業団体等が設置する認定職業訓練校の設立を促進するとともに、運営指導、訓練施設・設備の整備及び運営に要する経費の助成等を行った。

⑯実績；認定職業訓練校 33校 2,765名（補助金交付20校 63,763千円）

⑥地域における職業能力開発事業の推進援助（継続）（能力開発課）

丹後地域職業訓練センター及び城南地域職業訓練センターが地域のニーズに即した事業展開を図れるよう指導・支援した。

⑩実績；訓練実績：丹後 37コース 662名、城南 72コース 616名
管理運営助成：丹後 9,924千円、城南 8,929千円

⑦職業能力開発推進者の選任促進、活動支援等（継続）（能力開発課）

民間企業の職業能力開発を計画的、効果的に推進するため、府職業能力開発協会が実施する職業能力開発推進者の専任を促進するとともに、講習会・経験交流プラザの開催等に協力した。

⑩実績；職業能力開発推進者 2,305名

⑧京都ものづくりフェアの開催（継続）（能力開発課）

京都ものづくり産業とその優れた技術・技能を紹介することにより「ものづくり」への関心を高めるとともに、京都府産業の振興と技能尊重気運の醸成を図るため、毎年開催している。

開催日；平成19年11月10日（土）～11日（日）
会場；府総合見本市会館（パルスプラザ）（京都市伏見区）
参加団体；92団体
入場者数；27,000名

⑨京都府子育て応援企業表彰の実施（継続）（こども未来室）

安心して子育てができる環境を整備するため、子育てしやすい職場環境づくりをはじめ、子ども連れで利用しやすい施設の整備や地域で子育て支援に積極的に取り組む企業を表彰するとともに、ホームページ等で事例等を紹介した。

⑩実績；表彰企業数 10社

⑩「京都モデル」子育て応援中小企業認証制度の実施（新規）（労政課）

急速な少子化の進行等を踏まえ、子どもを安心して生み育てる労働環境の整備のため、中小企業の実状に合った仕事と子育ての両立支援に係る取組の普及推進を図った。

- ・「京の子育て応援宣言企業」の公募
- ・「京都府認証 京の子育て応援企業」の認証

平成20年度実施状況

①男女雇用機会均等推進セミナーの開催（継続、再掲）（労政課）

②「京都の労働」の発行（継続）（労政課）

③各種啓発誌の発行（継続）（労政課）

④認定職業訓練の指導援助（継続）（ものづくり振興課）

⑤地域における職業能力開発事業の推進援助（継続）（ものづくり振興課）

⑥職業能力開発推進者の選任促進、活動支援等（継続）（ものづくり振興課）

⑦京都ものづくりフェアの開催（継続）（ものづくり振興課）

開催日；平成20年11月8日（土）～9日（日）
会場；府総合見本市会館（パルスプラザ）（京都市伏見区）
参加団体；101 団体
入場者数；28,000 名

⑧京都府子育て支援表彰事業の実施（継続）（こども未来課）

⑨「京都モデル」子育て応援中小企業認証制度の実施（継続）（労政課）

ウ 相談窓口の整備

中小企業の労使や女性労働者からの相談にきめ細かく応じる相談窓口を整備する。

平成19年度実施結果

①中小企業労働相談の実施（継続）（労政課）

中小企業の労使関係の諸問題について、専任の相談員が対応した（月～金）。フリーダイヤルによる相談、弁護士による法律相談（第3木曜日）を実施した。

⑩実績 相談件数 758件

（内容別件数）

項目	内容別件数	（比率）
労働条件に関すること	790	71.9%
就業規則	30	2.7%
賃金	207	18.9%
労働時間・休日	152	13.9%
安全衛生	64	5.8%
解雇	132	12.0%
退職金	29	2.6%
その他	176	16.0%
労働組合・労使関係	41	3.7%
雇用に関すること	37	3.4%
勤労者福祉	102	9.3%
その他	128	11.7%
合計*	1,098	100%

*複数カウントのため相談件数と一致しない。

②女性労働相談の実施（継続）（女性政策課）

セクハラなどの雇用環境や人間関係、家族との問題などに関して、働く女性からの相談に社会保険労務士である女性相談員が相談に応じた。

⑩実績

相談時間	月、火、木、土曜日 10:00～18:00
相談件数	1,187件（電話1,136件、面接51件）

③女性の起業・チャレンジ相談の実施（継続、再掲）（女性政策課）

平成20年度実施状況

①中小企業労働相談の実施（継続（一部新規））（労政課）

社会保険労務士による「非正規労働ほっとライン」（4月から月1回第2土曜日、12月からは毎週土曜日）を追加実施

②女性労働相談の実施（継続）（男女共同参画課）

③女性のチャレンジ相談の実施（継続、再掲）（男女共同参画課）

(2) 府における職業能力開発、再就職、起業支援策の推進

ア 職業能力開発支援策の推進

男女の生涯を通じた職業能力の形成・開発を図る。特に、能力発揮の機会の確保の困難な母子家庭の母等については、その状況に応じた施策を実施する。

平成19年度実施結果

①在職者訓練等の実施（継続）（能力開発課）

専門的な知識・技能向上ニーズに対応した在職者訓練を実施するとともに、パート就労を希望する方等を対象とした短期課程訓練を行った。

⑩実績

(単位：人)

訓練の区分	18年度	19年度	備考(19年度)
在職者訓練	814	719	22科目72コース
パート訓練	40	21	1科目2コース

②離職者向け短期職業訓練等の実施（継続）（能力開発課）

離職者の再就職を促進するため短期職業訓練を実施している。民間教育訓練機関に加え、大学、NPO等を活用した委託訓練コースの設定や、訓練対象者のニーズに合わせた若年者向け職業訓練コースや障害者向けコースを設定するなど、多様な訓練を実施した。

13年度から専門就職指導員を設置し、受講者に対する就職支援も強化した。

⑩実績

(単位：人)

事業名	区分	訓練科目	訓練期間	受講者数	修了者数
離職者向け短期職業訓練	大学等委託訓練	環境マネジメント科 実用ビジネス英語科 等	2～5月	53	49
	中核人材育成コース等	ビジネスIT科 情報処理科 介護サービス科等	2～3月	259	233
	若年者訓練	情報処理実務科 Webクリエイター科 介護サービス科等	3～4月	225	192
	障害者訓練	OAシステム科 介護サービス科等	1～4月	61	60

③職業訓練支援制度の実施（継続）（能力開発課）

公共職業能力開発施設の職業訓練を受ける母子家庭の母に、訓練期間中の生活援護を図るため訓練手当を支給した。

⑩実績；69名（中国帰国者等同じ制度の適用を受ける方も含む）

④KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続、再掲）（女性政策課）

⑤就職基礎能力速成講座（就職力☆パワーアップ講座）の実施（継続）（総合就業支援室）

若年者の就職を支援するため、企業が求めている「就職基礎能力」の修得を目指し、厚生労働省認定の「YESプログラム」を取り入れた講座を実施した。

⑩実績

コース名	開催回数	受講者等
重点修得コース	8回	127名
ビジネス能力養成コース	10回	178名
就職基礎能力+ものづくり・IT体験コース	1回	10名
女性対象コース	1回	20名

平成20年度実施状況

①在職者訓練等の実施（継続）（ものづくり振興課）

②離職者向け短期職業訓練等の実施（継続）（ものづくり振興課）

③職業訓練支援制度の実施（継続）（ものづくり振興課）

④KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続、再掲）（男女共同参画課）

⑤就職力ステップアップ講座（就職力☆パワーアップ講座）の実施（継続）（総合就業支援室）

⑥障害者自立就労支援事業の実施（新規・継続）（ものづくり振興課）

障害者の職業訓練機会や職域の拡大を図り、就職を促進するため、障害者校以外の府立高等技術専門校において、知的障害者等を対象に、職業訓練・就職・職場定着までのきめ細かい一体的な支援により、障害者の自立・就労支援を行う。

- ・発達障害者対象訓練（新規）
- ・身体・知的障害者対象訓練（継続）

イ 再就職支援策の推進

男女の円滑な就職・再就職を支援する。特に、能力発揮の機会の確保の困難な、女性、高齢者、母子家庭の母等については、その状況に応じた施策を実施する。

平成19年度実施結果

①京都ジョブパーク事業の実施（継続、一部新規、一部再掲）（総合就業支援室）

ハローワークと連携し、正規雇用を望む若年者はもとより、中高年齢者や女性の方等の幅広い府民に対して、ワンストップでサービスで相談から就職、職場定着までを支援した。

設置コーナー；総合相談窓口、若年者コーナー、シニアコーナー、女性再就職支援コーナー等を設置

⑯実績
(単位：人)

区 分	来所者	就職内定者	うち女性
総合相談窓口	9,465		
若年者コーナー（北部含む）	20,843	2,330	966
シニアコーナー	3,976	342	125
女性再就職支援コーナー	2,742	205	205
母子コーナー（北部含む）	760	123	123
ハローワークコーナー	4,216		
農林水産業コーナー	317	12	3
合 計	42,319	3,012	1,422

②乙訓ミニパートバンクの運営（継続）（総合就業支援室）

「乙訓ミニパートバンク」（長岡京市役所分庁舎3内（長岡京市開田））を設置し、パートタイム求職者に対する相談・情報提供を実施した。

⑯実績；利用者数 4,875名 情報提供数 5,996件

③女性の起業・チャレンジ相談の実施（継続、再掲）（女性政策課）

④KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続、再掲）（女性政策課）

⑤福祉人材バンク事業の実施（継続）（地域福祉室）

「福祉人材バンク」（京都府社会福祉協議会内（京都市中京区））を設置し、福祉人材に関する無料職業紹介及び福祉事業従事希望者に対する説明会、学生向け就職ガイダンス等を実施した。

⑯実績；・無料職業紹介

センター求職者来所数	延べ2,441名
求職登録者数	1,328名
あっせん件数	201名
就職成立件数	61名

・説明会（福祉職場就職フェア）

開催回数 3回、参加者数 1,406名、就職内定者 232名

・学生向け就職ガイダンス

開催回数6回、参加者数 337名

⑥母子家庭等自立支援センター事業の実施（継続）（生活福祉室）

「母子家庭等自立支援センター」を京都ジョブパーク内に移転し、母子家庭の母等に自立支援に向けた就業サービスを提供した。

⑩実績；相談件数	2,169 件
就業につながった者	123 名
資格取得講習会受講者数	106 名

⑦職業技能訓練給付金支給事業の実施（継続）（生活福祉室）

母子家庭の母に、職業技能訓練給付金（指定教育訓練講座受講費の一部）等を支給した。

⑩実績；高等技能訓練促進給付金	5 名
自立支援教育訓練給付金	7 名

⑧母子家庭の母等の職業的自立促進事業の実施（継続）（能力開発課）

母子家庭の母（児童扶養手当受給者及び生活保護受給者）等の職業的自立を支援するため、就職への意識啓発を目的とした「準備講習」と、就職に必要な知識・技能の修得を図る「短期職業訓練」を実施した。

⑩実績；準備講習受講者	36 名
短期職業訓練受講者	24 名
うち就業者	18 名

平成20年度実施状況

①京都ジョブパーク事業の実施（継続、一部新規、一部再掲）（総合就業支援室）

ハローワークと連携し、正規雇用を望む若年者はもとより、中高年齢者や女性の方等の幅広い府民に対して、ワンストップでサービスで相談から就職、職場定着までの支援を行う。

設置コーナー；総合相談窓口、若年者コーナー、シニアコーナー、女性再就職支援コーナー等を設置

②乙訓ミニパートバンクの運営（継続）（総合就業支援室）

③女性のチャレンジ相談の実施（継続、再掲）（男女共同参画課）

④KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続、再掲）（男女共同参画課）

⑤福祉人材バンク事業の実施（継続）（介護・福祉事業課）

⑥母子家庭等自立支援センター事業の実施（継続）（家庭支援課）

⑦職業技能訓練給付金支給事業の実施（継続）（家庭支援課）

⑧母子家庭の母等の職業的自立促進事業の実施（継続）（ものづくり振興課）

ウ 起業支援策の推進

起業分野における男女の能力発揮の機会を確保するための支援、特に既存の起業支援策の活用が困難な女性に対し、その状況に応じた支援を実施する。

平成19年度実施結果

①女性の起業・チャレンジ相談の実施（継続、再掲）（女性政策課）

②KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続、再掲）（女性政策課）

③女性チャレンジオフィスの開設・運営（継続（一部新規）、再掲）（女性政策課）

④起業を目指す女性の交流サロンCo-Coの開催（継続、再掲）（女性政策課）

⑤アクションプラン「女性発・地域元気力「わくわく」プラン」の推進（継続、再掲）（女性政策課）

⑥京都ジョブパーク事業の実施（継続、一部新規、再掲）（総合就業支援室）

⑦「起業家フォーラム」及び「起業家セミナー」の開催（継続）（産業支援室）

（財）京都産業21とともに、起業を目指す人向けの「起業家フォーラム」及び起業に関する基礎的・実践的なセミナー「起業家セミナー」を開催した。

⑩実績；・起業家フォーラム

日 時；平成19年9月29日（土）

会 場；京都リサーチパーク

内 容；基調講演「閃きをビジネスに」

～天才発明家エジソンは、なぜ経営者になれなかったのか！？～

吉田史郎氏（S & Gビジネスディレクション(株)代表取締役社長）

起業体験談「わたしの創業体験」

畑中豊司氏（株式会社データ変換研究所

代表取締役）

参加者；63名（男性52名、女性11名）

・起業家セミナー

日 時；平成19年10月27日（土）～12月8日（土）（6日間）

会 場；京都府産業支援センター

内 容；創業者体験談 井上忠男氏（(有)テクノクリエイト代表取締役）

体験学習～企業体験を踏まえた教科書ポイントと現実ポイント

参加者；36名（男性30名、女性6名）

平成20年度実施状況

- ①女性のチャレンジ相談の実施（継続、再掲）（男女共同参画課）
- ②KYOのあけぼの大学（チャレンジ支援講座）の開催（継続、再掲）（男女共同参画課）
- ③女性チャレンジオフィスの運営（継続、再掲）（男女共同参画課）
- ④起業を目指す女性の交流サロンCo-Coの開催（継続、再掲）（男女共同参画課）
- ⑤アクションプラン「女性発・地域元気力「わくわく」プラン」の推進
（継続、再掲）（男女共同参画課）
- ⑥京都ジョブパーク事業の実施（継続、一部新規、再掲）（総合就業支援室）
- ⑦「起業家セミナー」の開催（継続）（ものづくり振興課）

(3) ワーク・ライフ・バランスの推進

平成20年度実施状況

- ①ワーク・ライフ・バランス推進の検討（新規）（男女共同参画課・労政課）

府民一人ひとりが、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現できる豊かな社会を目指し、経営者団体、労働団体等と連携して効果的な推進策を検討する。

- ・京都雇用創出活力会議のもとにワーク・ライフ・バランス専門部会を設置
- ・ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム開催

「ひとりひとりの仕事の充実と生活の充実のために」をテーマに、山田啓二知事がコーディネーターを務めパネルディスカッションを実施

日 時 平成20年11月25日 火曜日 19：00～21：00

場 所 府民ホールアルティ

内 容 源氏物語の読み聞かせ、パネルディスカッション

参加者 約300名

- ②「京都モデル」子育て応援中小企業認証制度の実施（継続、再掲）（労政課）

3

個人で営む事業における男女共同参画の推進 (条例第10条)に係る施策の実施状況

ア 農林水産業分野における取組

農林水産業分野において、男女がその意欲と能力を發揮し、男女共同参画の推進に寄与できるよう支援を実施する。

平成19年度実施結果

①京の農業・農村を育む女性・高齢者等活動支援事業の実施 (継続、再掲) (農産流通課)

②農山漁村女性・高齢者活動推進事業の実施 (新規、再掲) (農産流通課)

③ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業の実施 (継続) (農村振興課)

農林水産業ジョブカフェ(京都ジョブパーク)等で幅広い就業相談等に応じるとともに、研修から就農まで一貫して支援した。

⑩実績；就農相談(農林水産業ジョブカフェ) 689名(うち女性106名)

就農に向けた農業実践研修(実践農場への参画) 4名(うち夫婦で参画 2組)

④農業・農村活性化経営体づくり事業の実施 (継続) (農村振興課)

旧村程度を範囲とした地域において、地域資源を組み合わせる農業経営を行う経営体をつくり出すための協議会活動に支援した。

⑩実績；4地域で協議会設立

⑤イキイキ農山漁村女性写真コンクールの実施 (継続) (農産流通課)

農山漁村における女性の役割の重要性の啓発や男女共同参画社会づくりの推進のため、農林漁業や地域づくりを主体的に担う女性がいきいきと活動されている写真を公募し、入賞作品をポスター(カレンダー)にして広く府民にPRした。

⑩実績；ポスター(カレンダー) 2,400枚 作成・配布

平成20年度実施状況

①京の農業・農村を育む女性・高齢者等活動支援事業の実施 (継続、再掲) (研究普及ブランド課)

②農山漁村女性・高齢者活動推進事業の実施 (継続、再掲) (研究普及ブランド課)

③ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業の実施 (継続) (担い手支援課)

④農業・農村活性化経営体づくり事業の実施 (継続) (担い手支援課)

⑤イキイキ農山漁村女性写真コンクールの実施 (継続) (研究普及ブランド課)

イ 商工業分野における取組

商工業分野において、男女がその意欲と能力を発揮し、男女共同参画の推進に寄与できるよう支援を実施する。

平成19年度実施結果

①「中小企業成長促進融資」の実施（継続）（金融・組合室）

自らの経験・技術を活かして新たに事業を開始しようとする方の開業資金や経営環境の著しい変化に対処できるよう新技术・新製品の開発、企業化や新規需要の開拓、独自の技術等を生かした新たな事業展開などに必要な資金を、低利、固定で融資する制度を実施した。

⑩実績；53件、612,520千円

②地域ビジネスサポート推進事業の実施（継続）（金融・組合室）

地域経済の拡大やニーズの高度・専門・多様・広域化などの対応や、地域の活性化を積極的に支援する機能を兼ね備えた地域経済の広域拠点となる地域ビジネスサポートセンター（府内9ヶ所）を設置し、創業・経営革新及びコミュニティビジネス等の支援を行った。

⑩実績；5,328件の相談指導を実施

③京都中小企業成長促進等総合支援事業の実施（継続）（産業支援室）

（財）京都産業21が行う次の事業に対して助成した。

- ・支援体制整備事業（ビジネススーパーバイザー、ベンチャー事業可能性評価委員会の設置等）
- ・窓口相談・専門家派遣事業
- ・人材育成・情報提供事業（研修・講座・セミナー・交流会の開催、調査分析、取引情報の提供等）

⑩実績；相談件数 5,489 件、専門家派遣延べ件数 263 件、研修・セミナー等延べ参加者数 1,662 名

④新規開業者等総合支援事業の実施（継続）（商業室）

商店街や中心市街地において、新規開業や第二創業を希望する者に対して、店舗情報、開業支援策、許認可手続きの紹介等総合的なサポートを実施した。

⑩実績；情報提供 85件、相談等件数 113名

⑤商店街チャレンジ支援事業の実施（継続）（商業室）

個性溢れる商店街や個店の元気づくりを推進するため、商店街団体が取り組む、地域住民や観光客等の一層の支持が得られるような創意工夫溢れるモデル的事業を支援するとともに、全国発信できる商店街の京都モデルづくりを推進する。

⑩実績；助成団体数 16団体

⑥魅力ある商店街づくり推進事業の実施（継続）（商業室）

商店街・商業集積の活性化を図るため、商店街、商工会、商工会議所等が行うアーケード、街路灯、防犯施設、イルミネーションの設置改修等魅力ある商業基盤施設の整備を支援する。

⑩実績：助成団体数 21団体

⑦地域内職センター等設置運営事業の実施（継続）（女性政策課）

内職者の労働条件の向上と生活の安定を図るため、内職者団体の運営に要する経費について助成した。

⑩実績：5市町9団体

⑧コミュニティビジネス支援事業の実施（新規）（商工総務室）

「コミュニティビジネスによる地域力活性化プラン」に基づき、ビジネス的手法を活用して地域や社会の課題を解決していく社会企業を支援するため、総合的、段階的な支援体制を構築する。

⑩実績：きょうと元気な地域づくり応援連絡協議会の設立、社会起業支援マニュアルの作成等

平成20年度実施状況

①「中小企業成長促進融資」の実施（継続）（経営支援課）

②地域ビジネスサポート推進事業の実施（継続）（経営支援課）

③京都中小企業成長促進等総合支援事業の実施（継続）（ものづくり振興課）

④新規開発者等総合支援事業の実施（継続）（貿易・商業課）

⑤商店街チャレンジ支援事業の実施（継続）（貿易・商業課）

⑥魅力ある商店街づくり推進事業の実施（継続）（貿易・商業課）

⑦地域内職センター等設置運営事業の実施（継続）（男女共同参画課）

⑧コミュニティビジネス支援事業の実施（継続）（産業労働総務課）

⑨「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」推進事業の実施（新規）（産業労働総務課）

「地域力の再生」を図るため、地域特産品や観光資源を活用した創業、商店街の活性化や福祉・環境・子育て支援など地域の課題を解決する取組の事業化など、新たな事業の創出や中小企業者等の新分野への進出を支援する。

4

家庭生活に関する支援（条例第11条）に係る 施策の実施状況

ア 保育・介護サービス等の充実

家庭を営む男女が、子どもの養育や家族の介護などをしっかり行うことができる保育・介護サービス等を実施する。

平成19年度実施結果

(ア) 子育て支援の拠点の整備

①地域子育て支援拠点事業の実施（継続）（こども未来室）

子育てネットワークの中核となる地域子育て支援センターを保育所併設等で整備し、地域全体で子育て支援する体制づくりを推進した。

⑩実績；52カ所

②「のびのび育つ」こども応援事業の実施（継続）（こども未来室）

地域の人的・物質的資源を活用し、放課後等に児童が安心して過ごすことの出来る居場所を確保するとともに、地域における児童の健全育成環境の向上を図るため、市町村や社会福祉法人等が実施する放課後児童クラブや児童館等を活用した健全育成活動等に対して助成する。

⑩実績；・市町村の放課後児童クラブ 216クラブ
・小規模放課後児童クラブ 16クラブ（国制度対象外）

③子育てサポートセンター事業の実施（継続）（文教課、こども未来室）

幼稚園、保育所の専門性を活かし、地域住民を対象とした子育て相談を実施した。

⑩実績；幼稚園 118カ所 保育所 105カ所

④地域ぐるみ子育て応援事業の実施（新規組み替え）（こども未来室）

子育てを社会全体で支援するため、地域で子育てを支援する人材の育成や行政、子育て支援団体、子育てサークルなど地域の子育てに関わる様々な主体のネットワークづくりを推進し、「地域の資源」を活かし、住民が主体的に子育て家庭や子どもの育ちに関わる地域づくりを行う。

・子育て地域パートナーの養成 ⑩実績；75名
・京の子育てネットワークの支援

⑩実績；ネットワーク会議の開催、子育て支援センター職員研修の実施、地域ごと（各保健所単位で6箇所）での地域ネットワーク実行委員会による事業企画、実施等

⑤地域子育てステーション事業の実施（継続）（こども未来室、商業室）

地域ぐるみの子育て支援環境づくりや地域コミュニティの活性化を促進するため、商店街の空き店舗等を活用して、親子交流事業、保育サービス等の子育て支援サービスを提供するNPO団体等に対して助成し、事業が効果的かつ円滑に実施できるよう支援する。

⑩実施状況；補助対象 9 団体

⑥家庭支援総合センター（仮称）整備事業の実施（新規）（こども未来室）

様々な家庭問題（児童虐待、非行、知的・身体障害、DV、ひきこもり等）に対応する総合相談機関として、家庭支援総合センター（仮称）の基本・実施設計を行った。

（イ）多様な保育サービスの実施

①乳児保育促進事業の実施（継続）（こども未来室）

乳児受入のための環境整備を図り、子育てと仕事の両立支援を推進した。

⑩実績；30ヶ所で実施

②一時保育等助成事業の実施（継続）（こども未来室）

保護者の傷病や育児疲れの解消、就労形態の多様化に対応した一時保育を推進するとともに、保育初体験や交流相談等、保育所が行う地域活動に対して支援した。

⑩実績；68ヶ所で実施

③休日保育事業の実施（継続）（こども未来室）

日曜・祝日の保育事業に対して助成することにより、子育てと仕事の両立を支援した。

⑩実績；4ヶ所

④私立幼稚園預かり保育推進特別補助の実施（継続）（文教課）

預かり保育を行う学校法人立幼稚園に対して補助を実施した。

⑩実績；通常分 97園ほか 100,200 千円

⑤保育ルーム設置促進事業の実施（継続）（女性政策課）

乳幼児を持つ府民の社会参加活動を支援するため、府が行う行催事、高等技術専門校における訓練において保育ルームを設置した。

⑩実績；設置件数 401件、保育児童数 1,606 名

（ウ）周産期医療体制等の充実

①総合周産期母子医療センター運営助成の実施（継続）（医療室）

京都第一赤十字病院に設置された「総合周産期母子医療センター」の運営に対して助成した。

⑩実績；助成額 78,908 千円

患者数 P I C U (周産期集中治療室) 5,147 名

N I C U (新生児集中治療室) 8,632 名

②周産期医療システム運営の実施（継続）（医療室）

上記センターの運営に併せ、周産期医療情報システムの運営に対して助成した。

⑩実績；助成額 8,850 千円

システム取扱件数 新生児 884 件
母 体 300 件

③小児救急医療体制整備事業の実施（継続）（医療室）

小児科担当看護師等による電話相談を実施した。

⑩実績；電話相談件数 2,650 件（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（工）子育て支援医療費助成の実施

①京都子育て支援医療費助成の実施（拡充）（医療保険室）

子育て世代の医療面における経済的負担及び精神的負担の軽減を図るため、大幅に制度を拡充した。

・入院にかかる負担軽減

対象年齢：就学前→小学校卒業まで

・通院に係る負担軽減

一部負担金：8,000 円 / 月→3,000 円 / 月

⑩実績；助成額 1,231,653 千円

（オ）介護保険制度など高齢者保健福祉施策の円滑な推進

①老人福祉施設整備費補助の実施（継続）（介護保険推進室）

特別養護老人ホーム等老人福祉施設整備に対して助成した。

⑩実績；特別養護老人ホーム、2ヶ所 596,922 千円

②きょうとお達者呼びかけ隊事業の実施（新規）（介護保険推進室）

「お達者呼びかけ隊活動手引き」及び「きょうとお達者情報」第1号～第5号を送付し、介護予防事業等の啓発活動を実施した。

⑩実績；送付先数 20 市町村、127 団体

平成20年度実施状況

（ア）子育て支援の拠点の整備

①地域子育て支援拠点事業の実施（継続）（こども未来課）

②「のびのび育つ」こども応援事業の実施（継続）（こども未来課）

③子育てサポートセンター事業の実施（継続）（文教課、こども未来課）

④地域子育てステーション事業の実施（継続）（こども未来課、貿易・商業課）

⑳実施状況；補助対象 11 団体

⑤家庭支援総合センター（仮称）整備事業の実施（継続）（家庭支援課）

様々な家庭問題（児童虐待、非行、知的・身体障害、DV、ひきこもり等）に対応する総合相談機関として、家庭支援総合センター（仮称）を整備する。

（イ）多様な保育サービスの実施

①乳児保育促進事業の実施（継続）（こども未来課）

②一時保育等助成事業の実施（継続）（こども未来課）

③休日保育事業の実施（継続）（こども未来課）

④私立幼稚園預かり保育推進特別補助の実施（継続）（文教課）

⑤保育ルーム設置促進事業の実施（継続）（男女共同参画課）

（ウ）周産期医療体制等の充実

①総合周産期母子医療センター運営助成の実施（継続）（医療課）

②周産期医療システム運営の実施（継続）（医療課）

③小児救急医療体制整備事業の実施（継続）（医療課）

㊦小児科担当看護師等による電話相談の実施

㊧南丹、山城北、山城南、京都及び乙訓医療圏における小児救急医療体制の整備への助成

㊨京都市急病診療所における小児診療の拡大に対する助成

（エ）子育て支援医療費助成の実施

①京都子育て支援医療費助成の実施（継続）（医療保険課）

（オ）介護保険制度など高齢者保健福祉施策の円滑な推進

①老人福祉施設整備費補助の実施（継続）（高齢者支援課）

②きょうとお達者呼びかけ隊事業の実施（継続）（高齢者支援課）

③在宅医療連携体制整備推進事業の実施（新規）（医療課）

高齢化の進展等に伴い、今後需要の増大が見込まれる在宅医療について地域における体制づくりを推進

- ・地域における在宅医療の強化
 - 地域医療連携推進協議会の開催
 - 在宅医療サポート事業の実施
- ・訪問看護ステーション支援事業の実施

イ 機運の醸成、相談窓口の整備

男女が、相互の協力と社会の支援の下、子どもの養育や家族の介護などを共に行うことのできる機運の醸成や相談体制の整備等を行う。

平成19年度実施結果

①地域子育て支援拠点事業の実施（継続、再掲）（こども未来室）

②ファミリーパスポート事業の実施（継続）（こども未来室）

子育て家庭の府立施設使用料減免の実施を行った。

⑯実績；府立施設使用料減免 133,745 件

※⑳から「きょうと子育て応援パスポート事業」に移行

③子育てサポートセンター事業の実施（継続、再掲）（文教課、こども未来室）

④地域ぐるみ子育て応援事業の実施（新規組み替え、再掲）（こども未来室）

⑤地域発未来っ子応援事業の実施（継続）（こども未来室）

子育て支援の充実を図るため、子育てNPOやサークル等と協働して先駆的事业を実施した。

⑯実績；8団体

⑥「のびのび育つ」こども応援事業の実施（継続、再掲）（こども未来室）

⑦青少年の社会的ひきこもり支援事業の実施（継続）（青少年課、障害者支援室）

社会的ひきこもりに悩む青少年に対し、民間支援団体、支援サポーター、関係行政機関が有機的・継続的に連携・協働する体制を構築しながら、相談支援や居場所づくり、社会体験、職親制度など、ひきこもりの「段階」に応じた各種支援施策を講じた。

- ⑯実績；
- ・京都府ひきこもり相談支援センター（精神保健福祉総合センター内）の設置
電話 延べ239件、面接 延べ407件（実79件）、家族教室 延べ149家族
 - ・京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議の設置
参加民間支援団体 28団体
 - ・ひきこもり支援情報ポータルサイトの設置・運営
 - ・インターネット相談窓口の設置

- ・メールマガジンの発行
- ・ジョブトレーニング支援事業の実施 参加者 66名
- ・共同宿泊体験事業の実施 参加者 40名
- ・ひきこもり支援サポーターの委嘱 39名
- ・ひきこもり支援職親事業の実施 登録職親 35事業所 参加者 14名

⑧心のサポート推進事業（家庭教育カウンセラー巡回相談事業）の実施（継続）（社会教育課）

臨床心理学等専門的な知識や技能を有する者を家庭教育カウンセラーとして配置し、家庭教育に関する悩みや不安を抱く保護者等に対して適切なアドバイスを行い、悩みや不安の解消の一助とした。

⑩実績；386件

⑨仕事と家庭を考えるセミナーの開催（継続、再掲）（労政課）

⑩女性総合センター相談事業の実施（継続）（女性政策課）

女性の抱える様々な悩みについて、専門家が適切なアドバイス、カウンセリング等を行い、問題の解決等を図っている。

⑩実績

一般相談		専門相談		DVサポートライン		労働相談	
電話	面接	法律相談	フェミニスト カウンセリング	電話	面接	電話	面接
1,811件	204件	95件	104件	600件	649件	1,136件	51件

⑪KYOのあけぼの大学（子育て・両立支援講座）の開催（継続）（女性政策課）

父親の育児参加などの子育て支援の講座を開催

⑩実績；参加者 延べ67名

⑫地域の「きずな」創造事業の実施（継続）（女性政策課）

男女がともに子育てや介護を担える家庭・地域づくりを目指し、地域における各種団体や個人とネットワークを図りながら家庭・地域での男女共同参画の推進を図る事業を実施。

⑩実績；委託先 京都府連合婦人会

実施内容 8郡市15グループで地域の実情に応じた特色ある事業を展開

⑬子ども・地域の安心・安全活動支援事業の実施（継続）（安心・安全まちづくり推進室）

子どもの安心・安全の確保を図るため、府内各地域で防犯活動を実施する「子ども・地域安全見守り隊」などのボランティア団体に対して、パトロール等の活動に必要な資機材の交付や、ボランティア保険加入掛金に対する助成を行った。

⑭地域子育てステーション事業の実施（継続、再掲）（こども未来室、商業室）

⑮京都府子育て応援企業表彰の実施（継続、再掲）（こども未来室）

⑯発達障害者支援事業の実施（継続（一部新規））（障害者支援室）

自閉症や学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）等の発達障害を有する方に対する適切な支援体制の確立のための発達障害者支援体制整備検討委員会の開催等。

⑰特定公共賃貸府営住宅における子育て・障害者支援事業の実施（新規）（住宅課）

子育て家庭や障害者のいる家庭の家賃負担の軽減を図るため、中堅所得階層に対するファミリー向け住宅である特定公共賃貸府営住宅を公営住宅家賃を限度として提供することにより、子育て・障害者支援の充実を図った。

⑱実績；新規適用 6世帯 年度末時点適用 18世帯

⑲親のための応援塾開催事業の実施（新規）（社会教育課）

小学校就学前の子どもを持つ親を対象に「応援塾」を開設し、学校や地域と連携して、家庭での学習や生活習慣が身に付くよう支援する。

平成20年度実施状況

①地域子育て支援拠点事業の実施（継続、再掲）（こども未来課）

②子育てサポートセンター事業の実施（継続、再掲）（文教課、こども未来課）

③地域発未来っ子応援事業の実施（継続）（こども未来課）

④きょうと子育て応援パスポート事業の実施（継続）（こども未来課）

親子のふれあう機会づくりや子育て世代の経済的な負担の軽減を図り、地域のきずなを強めて安心して子供を産み育てられるよう、社会全体で子育て家庭を応援する取組として、企業・店舗等と協働し、子育て家庭を対象とした特典・割引等のサービスを行う。

⑤「のびのび育つ」こども応援事業の実施（継続、再掲）（こども未来課）

⑥青少年の社会的ひきこもり支援事業の実施（継続（一部新規））（青少年課、障害者支援課）

ひきこもりの長期化・深刻化を未然に防ぐため、学校等と連携して訪問・相談に応じる「初期型ひきこもり訪問応援チーム絆（きずな）」を設置する。また、これまでの取組に加え、ひきこもり支援職親事業の充実に向け、新たに46事業所を職親に追加登録する。

⑦心のサポート推進事業（家庭教育カウンセラー巡回相談事業）の実施（継続）（社会教育課）

⑧男女共同参画センター相談事業の実施（継続）（男女共同参画課）

⑨KYOのあけぼの大学（子育て・両立支援講座）の開催（継続）（男女共同参画課）

⑩子ども・地域の安心・安全活動支援事業の実施（継続）（安心・安全まちづくり推進課）

⑪地域子育てステーション事業の実施（継続、再掲）（こども未来課、貿易・商業課）

⑫京都府子育て支援表彰の実施（継続、再掲）（こども未来課）

⑬発達障害者支援事業の実施（継続）（障害者支援課）

自閉症や学習障害、注意欠陥多動性障害等の発達障害を有する方への療育・相談支援ができる仕組みを確立する。

⑭発達障害児早期発見・早期療育支援事業の実施（新規）（障害者支援課）

子ども、保護者、保育者が安心して就学を迎えることができるよう、5歳児を対象にしたスクリーニングや事後支援を市町村と連携して保育所、幼稚園等において実施する。

⑮特定公共賃貸府営住宅における子育て・障害者支援事業の実施（継続）（住宅課）

⑯親のための応援塾開催事業の実施（継続）（社会教育課）

⑰ワーク・ライフ・バランス推進の検討（新規、再掲）（男女共同参画課・労政課）

⑱青少年元気な活動支援事業の実施（新規）（青少年課）

青少年の多様で元気な活動を応援し、青少年が将来に夢や希望を持ち、いきいきと社会参加できる地域づくりを進める。

- ・地域ふれあい活性化事業
- ・ユース・リーダー・スクール事業
- ・青少年夢チャレンジ支援事業

⑲在宅医療連携体制整備推進事業の実施（新規、再掲）（医療課）

5

京都における文化及び産業の振興（条例第12条）に係る施策の実施状況

男女がその持てる力を発揮し京都の文化・産業の振興に寄与できるよう交流機会の充実等を図る。

平成19年度実施結果

①京都府あけぼの賞の授与（継続、再掲）（女性政策課）

②KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続、再掲）（女性政策課）

③京都文化会議の開催（継続）（文化芸術室）

経済、社会が変化し、生きる拠り所を見失いがちな時代にあって、よりよく生きる道を問う一歩として「人間らしきところ」とは何かを探るため、京都大学等と協力して平成15年度から毎年開催

- ⑩実績；名 称 「京都文化会議 2007 ～地球化時代のこころを求めて～」
 開催日 平成19年12月8日（土）～9日（日）
 会 場 京都大学百周年時計台記念館
 主 催 京都文化会議組織委員会
 内 容 記念講演、フォーラム
 参加延べ人数 1,900名

④新たな文化マーケット創出事業の実施（継続）（文化芸術室）

若手作家・職人と鑑賞者（買い手）との出会いの場の創設等を図るため、京都文化博物館別館等で、作品を自由に展示販売することのできる「アートフリーマーケット」を開催した。

- ⑩実績；・京都アートフリーマーケット 2007 秋
 開催期間 平成19年10月6日（土）～8日（月・祝）
 開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、河合塾京都校前、
 NTT西日本京都支店南側
 出展者数 103グループ（103ブース）
 来場者数 27,000名（3日間計）
 ・京都アートフリーマーケット 2008 春
 開催期間 平成20年3月28日（金）～30日（日）
 開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、中京郵便局前、
 NTT西日本京都支店南側
 出展者数 105グループ（105ブース）
 来場者数 19,500名（3日間計）

⑥国民文化祭に向けた京都文化力向上事業の実施（新規・継続）（文化芸術室）

国民文化祭の開催に向け、機運の醸成と京都の文化力の向上を図るための取組を幅広く展開した。

- ・「ほんまもん」の美術工芸に触れる展覧会の開催
- ・次世代に「ほんまもん」の舞台芸術の体験の場を提供
- ・地域の文化芸術活動の支援

⑥第26回国民文化祭開催準備委員会の運営（継続）（文化芸術室国民文化祭準備室）

平成23年の国民文化祭京都開催に向けて、基本方針や会期、事業概要などの基本構想を策定するため、開催準備委員会を開催した。

⑦京都文化ベンチャーコンペティション開催事業（新規）（文化芸術室）

これまで培ってきた京都の文化を新たな角度から捉え、新しい生活の輝きを生み出す独創的なアイデア等を募集し、そのアイデアをしっかりと育てていく「京都文化ベンチャーコンペティション」を開催し、京都全体の文化力を高め、いきいきとした京都を創出する。

- ・全国初の「文化」をテーマとした起業コンペティションの開催

（募集要件等）

- ・文化資源や文化芸術の力を活用したビジネスモデル、ビジネスアイデアを公募
- ・募集は幅広く文化を対象としつつ、伝統的文化から新たなライフスタイルの提案につながるものまでを含む
- ・募集は全国公募とし、個人、グループ、法人、住所地、国籍、年齢等一切制限なし
- ・受賞者には賞金を授与し、授賞後も様々な形で文化による起業を支援する。

⑩実績；・募集期間 平成19年5月19日～9月10日

・応募件数 240件（モデル部門60件、アイデア部門180件）

・最終審査（公開プレゼンテーション）平成20年3月20日

・受賞者（文化ビジネスモデル部門）京都府知事賞 最優秀賞 有限会社 絞裏庵
// 優秀賞 鎧廼舎「うさぎ塾」

（文化ビジネスアイデア部門）京都府知事賞 最優秀賞 安野侑志

⑧京都ものづくりフェアの開催（継続、再掲）（能力開発課）

⑨農林水産フェスティバルの開催（継続）（農産流通課）

⑩実績；開催日 平成19年12月1日（土）～2日（日）

会場 京都府総合見本市会館

内容 農山漁村女性の日に関する取り組み（イキイキ農山漁村女性写真コンクール等）のパネル展示、府内産農林水産物の展示・即売、農山漁村女性グループ等によるふるさとの味の販売など

来場者数 37,000名

平成 20 年度実施状況

①京都府あけぼの賞の授与（継続（拡充）、再掲）（男女共同参画課）

②KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続、再掲）（男女共同参画課）

③新たな文化マーケット創出事業の実施（継続）（文化芸術室）

②実施状況；・京都アートフリーマーケット 2008 秋

開催期間 平成20年11月7日（金）～9日（日）

開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、河合塾京都校前、
中京郵便局南側、N T T 西日本京都支店南側

〔特設会場〕京都市中京青少年活動センター、京都市男女共同参
画センター（ウイングス京都）

出展者数 148 グループ（148 ブース）

来場者数 35,000 名（3日間計）

・京都アートフリーマーケット 2009 春

開催期間 平成21年3月20日（金・祝）～22日（日）

開催場所 京都府京都文化博物館別館及び周辺、中京郵便局南側、
N T T 西日本京都支店南側

〔特設会場〕京都市中京青少年活動センター、京都市男女共同参
画センター（ウイングス京都）

出展者数 145グループ（145ブース）

④国民文化祭に向けた京都文化力向上事業の実施（継続）（文化芸術室）

⑤第26回国民文化祭京都府実行委員会の設置（新規）（国民文化祭準備課）

⑥京都文化ベンチャーコンペティション開催事業（継続）（文化芸術室）

京都の文化を新たな角度から捉え、新しい生活の輝きを生み出す独創的な「知恵」を募集し、しっかり育てていく「京都文化ベンチャーコンペティション」を開催し、京都全体の文化力を高め、いきいきとした京都を創出する。

・全国初の「文化」をテーマとした起業コンペティションの開催（第2回目）

（募集要件等）

・文化資源や文化芸術の力を活用したビジネスモデル、ビジネスアイデアを公募

・募集は幅広く文化を対象とし、「伝統的文化」から「新たなライフスタイルの提案」まで、心豊かでより質の高い生活に寄与するもの

・募集は全国公募とし、個人、グループ、法人、住所地、国籍、年齢等一切制限なし

・受賞者には賞金を授与し、授賞後も様々な形で文化による起業を支援する。

⑦ こころの未来育み事業（新規）（文化芸術室）

京都大学の「こころの未来研究センター」と協働して、地域と連携した研究の成果等を、セミナーの開催や府施策への活用等を通じて、若者をはじめ幅広い府民に還元し、豊かな心を育む機会を提供する

- ・「こころの広場」の開催
- ・「こころ」を考える高校生フォーラムの開催
- ・「京都における癒しの伝説とリソースへのフィールド研究」シンポジウムの開催等

⑧ 京都映画誕生100周年記念事業（新規）（文化芸術室）

「日本映画の父」と呼ばれるマキノ省三監督が京都ではじめて劇映画を撮影してから100年になることを記念し、今後のさらなる映画芸術・産業の振興に向け、若手作家の発掘・育成のための取組を推進する。

②実施状況；・京都映画誕生100周年記念シンポジウム

開催日 平成20年6月13日

会場 京都府京都文化博物館別館ホール

参加者 記念シンポジウム103名、関係者ラウンド・テーブル53名

・若手才能発掘・育成ラボ

開催日 平成20年9月13日～15日

会場 太秦撮影所等

参加者 若手映画・映像作家18名

⑨ 源氏物語千年紀事業（新規）（文化芸術室）

源氏物語千年紀を迎え、源氏物語千年紀委員会等と協働して、京都の文化の奥行きの高さや素晴らしさを全国・全世界に発信し、次世代に引き継ぐとともに、地域の活性化、地域力再生を図る。

②実施状況；・源氏物語千年紀記念式典

開催日 平成20年11月1日（土）

会場 国立京都国際会館メインホール

内容 講演（瀬戸内寂聴、ドナルド・キーン）、
舞楽、「古典の日」宣言

参加者 2,400名

・源氏物語国際フォーラム

10月26日（日）、11月2日（日）、11月3日（月・祝）、
11月4日（火）、11月9日（日）実施

・源氏物語女性フォーラム

10月30日（火）、12月14日（日）実施

・源氏物語千年紀記念展覧会の開催

源氏物語千年紀展～恋、千年の時空をこえて～

会期 4月26日（土）～6月8日（日）

会場 京都府京都文化博物館

ほか

⑩京都ものづくりフェアの開催（継続、再掲）（ものづくり振興課）

⑪農林水産フェスティバルの開催（継続）（研究普及ブランド課）

開催日 平成20年11月29日（土）～30日（日）

会場 京都府総合見本市会館

内容 農山漁村女性の日にに関する取組（イキイキ農山漁村女性写真コンクール等
についてのパネル展示、食の安心・安全に関する取り組み等のパネル展示、
府内産農林水産物の展示・即売、農山漁村女性グループ等によるふるさとの
味の販売 等

来場者 39,000名

6

府民等の活動の促進（条例第13条）に係る 施策の実施状況

ア 府民及び民間団体等の活動の促進

NPO等が行う男女共同参画の推進のための活動を促進するため、NPO等との連携・協働を図る。

平成19年度実施結果

① KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続、再掲）（女性政策課）

② 京都府あけぼの賞の授与（継続、再掲）（女性政策課）

③ 女性団体育成事業の実施（継続）（女性政策課）

女性団体の実施する男女共同参画推進のための事業等に助成した。

⑩実績；助成団体等数 6団体9事業

④ 地域の「きずな」創造事業（継続、再掲）（女性政策課）

⑤ NPO協働推進会議の運営（継続）（府民労働総務課NPO協働推進室）

府庁NPOパートナーシップセンターにおける事業のあり方等の検討を実施した。

⑥ NPOパートナーシップセンターの運営・開設（継続（一部新規））

（府民労働総務課NPO協働推進室）

NPOと行政等との交流・連携・協働の拠点として、京都府丹後NPOパートナーシップセンターを運営するとともに、府庁NPOパートナーシップセンターを府庁日本館に設置した。（開設日：平成19年5月9日）

⑦ NPOと行政等との交流事業の実施（継続）（府民労働総務課NPO協働推進室）

NPOと行政等との協働を進めるため、「NPOと行政の専門分野別交流会」「府庁日本館さろん」「NPO協働セミナー」等、様々な講座や研修、交流会等を開催した。

⑧ 「NPO協働ポータルサイト」の運営（継続）（府民労働総務課NPO協働推進室）

府内のNPO法人の情報や協働に関する情報等を一元的に取り扱うポータルサイト（総合窓口）を運営した。

平成20年度実施状況

① KYOのあけぼのフェスティバルの開催（継続、再掲）（男女共同参画課）

② 京都府あけぼの賞の授与（継続（拡充）、再掲）（男女共同参画課）

③女性団体育成事業の実施（継続）（男女共同参画課）

④NPO協働推進会議の運営（継続）（NPO協働推進課）

「NPO協働推進アクションプラン」改定の検討等を実施する。

⑤NPOパートナーシップセンターの運営・開設（継続（一部新規））（NPO協働推進課）

NPOと行政等との交流・連携・協働の拠点として、府庁NPOパートナーシップセンター、京都府丹後NPOパートナーシップセンターを運営するとともに、京都府山城NPOパートナーシップセンターを設置した。（開設日：平成20年5月31日）

⑥NPOと行政等との交流事業の実施（継続）（NPO協働推進課）

NPOと行政等との協働を進めるため、「NPOと行政の専門分野別交流会」「社会的責任を考える研究会」「府庁旧本館さろん」等、様々な講座や研修、交流会等を開催する。

⑦「NPO協働ポータルサイト」の運営（継続）（NPO協働推進課）

イ 地域における男女共同参画の推進

NPO等との連携・協働により、男女がその個性と能力を十分発揮できる地域づくりを促進する。

平成19年度実施結果

①KYOのあけぼの大学（地域講座）の開催（継続）（女性政策課）

男女共同参画の基本的事項に関するセミナーを開催した。

⑩実績；長岡京市、宇治市、城陽市、南丹市、京丹波町11講座開催。
参加者数 延べ478名

②女性国内交流事業（女性の船）の実施（継続）（女性政策課）

地域社会の発展に積極的に参加し、貢献しようとする女性の育成を図るため、公募により選考した女性たちを北海道に派遣し、船上研修、訪問地研修を行った。

⑩実績；参加人数 87名

③女性団体育成事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

④地域の「きずな」創造事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

⑤婦人教育会館主催事業の実施（継続）（社会教育課）

女性の多様な学習ニーズに応えるとともに、男女共同参画社会の形成を目指す教育の充実を図るため、婦人教育会館において各種講座等を実施した。

⑩実績；参加者数 1,925名

⑥地域女性・わくわく支援事業の実施（新規）（女性政策課）

地域づくりなどに意欲のある女性たちの学習・相談・交流拠点として「地域女性わくわくスポット」を設置し、女性のパワーを地域づくりに生かし、地域コミュニティの再生を図った。

- ⑩実績；設置場所 丹後NPOパートナーシップセンター内（京丹後市）
実施内容 地域の女性を対象としたセミナー、相談会、交流事業等
実施回数 21回（延べ426名参加）

⑦地域女性リーダー研修会の実施（継続）（社会教育課）

地域における女性の自立と社会参画に向けて、リーダーとして活動ができる指導者の養成を図るため研修を行った。

- ⑩実績；参加者数 99名

⑧地域力再生プロジェクトの推進（新規、再掲）（自治振興課）

平成20年度実施状況

①KYOのあけぼの大学（地域講座）の開催（継続）（男女共同参画課）

②女性国内交流事業（女性の船）の実施（継続）（男女共同参画課）

③女性団体育成事業の実施（継続、再掲）（男女共同参画課）

④地域女性・わくわく支援事業の実施（継続）（男女共同参画課）

地域づくりなどに意欲のある女性たちの学習・相談・交流拠点として「地域女性わくわくスポット」を設置し、女性のパワーを地域づくりに生かし、地域コミュニティの再生を図る。

- 設置場所 ①丹後NPOパートナーシップセンター内（京丹後市）
②山城NPOパートナーシップセンター内（宇治市）
実施内容 地域の女性を対象としたセミナー、相談会、交流事業等

⑤婦人教育会館主催事業の実施（継続）（社会教育課）

⑥地域女性リーダー研修会の実施（継続）（社会教育課）

⑦地域力再生プロジェクトの推進（継続、再掲）（自治振興課）

7

性別による人権侵害の禁止（条例第14条）に係る施策の実施状況

ア 性別による差別的取扱いの防止

人権侵害である性別による差別的取扱いを防止するための啓発や相談窓口の整備を図る。

平成19年度実施結果

① 新京都府人権教育・啓発推進計画推進本部、京都府人権啓発調整会議の運営、人権に関する各種啓発事業の実施（継続）（人権啓発推進室）

⑩実績；憲法週間（5/1～7）、人権強調週間（8月）、人権週間（12/4～10）を中心に、新しいメディアも積極的に活用しつつ、府民が主体的・能動的に参加できる手法を取り入れて、総合的・効果的な啓発事業を実施した。

② (財) 世界人権問題研究センター運営助成の実施（継続）（企画課）

人権問題について広く世界的視野に立った総合的な調査・研究を行い、広範な学問分野での交流等を推進する（財）世界人権問題研究センターの運営助成を実施した。

⑩実績；人権大学講座

開催期間：12日間 受講者数：延べ788名

17テーマの内、「ネパール山村の少女に教育を」、「少子高齢社会と女性の労働」の2回を女性・男女共同参画をテーマに開催

③ 男女雇用機会均等推進セミナーの開催（継続、再掲）（労政課）

④ 府民相談、府民無料法律相談等の実施（継続）（府民総合案内・相談センター）

開かれた府政、親切府政の窓口として、本庁に府民総合案内・相談センターを、また、各総合庁舎に総合案内・相談コーナーを設置するとともに、様々な分野の専門的な相談に応じるため本庁及び宇治・田辺・木津・園部・福知山・舞鶴・宮津・峰山の8総合庁舎において、弁護士による民事の府民無料法律相談を実施している。また、弁護士過疎地域における住民の弁護士へのアクセスを容易にするため、京都弁護士会が運営する丹後法律相談センター（京丹后市、宮津市）に助成を行っている。

⑩実績；・本 庁：開催24回、相談件数181件（うち男性98、女性83）

総合庁舎：開催68回、相談件数515件

・丹後法律相談センター 318件

⑤ 女性総合センター相談事業の実施（継続、再掲）（女性政策課）

⑥ 府民総合案内・相談センターの開設（新規）（府民総合案内・相談センター）

府民の方等から問い合わせ・苦情・要望・提案に一元的に対応する「府民総合案内・相談センター」を開設した。

開設日：平成19年8月1日

場 所：京都府庁第1号館1階

業務内容：総合案内、コールセンター（都道府県で初めて）、府民相談、行政相談、各種申込書、イベント情報の提供 等

⑯実績；・電話等 6,510件（電話5,689件、Eメール605件、FAX151件、郵便65件）
（内容：問合せ5,911件、意見要望260件、苦情249件、お礼90件）
・来庁 7,692件

平成20年度実施状況

[①新京都府人権教育・啓発推進計画推進本部、京都府人権啓発調整会議の運営、人権に関する各種啓発事業の実施](#)（継続）（人権啓発推進室）

[②\(財\)世界人権問題研究センター運営助成の実施](#)（継続）（企画総務課）

[③男女雇用機会均等推進セミナーの開催](#)（継続、再掲）（労政課）

[④府民相談、府民無料法律相談等の実施](#)（継続）（府民総合案内・相談センター）

[⑤男女共同参画センター相談事業の実施](#)（継続、再掲）（男女共同参画課）

[⑥府民総合案内・相談センターの運営](#)（継続）（府民総合案内・相談センター）

府民の方等から問い合わせ・苦情・要望・提案に一元的に対応する「府民総合案内・相談センター」を運営する。

イ 配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス、DV）の防止

犯罪となる行為をも含む人権侵害であるDVを防止するための啓発や相談窓口の整備を図る。

平成19年度実施結果

[①配偶者等からの暴力防止・相談啓発事業の実施](#)（継続）（女性政策課、こども未来室）

DVの防止、被害者支援を図るため、DV専用相談として配偶者暴力相談支援センターやDVサポートラインで相談を行うとともに、啓発活動等を実施した。

⑯実績；・グループワーク

南部・北部会場で開催、参加者延べ 117名

・相談件数

配偶者暴力支援センター 7,308件（対前年比 1.8% 増）

DVサポートライン 1,249件（電話600件、面接649件）（前年比 1.1%増）

*一般相談等にもDV関係があり、それを含めた相談件数は1,261件（対前年比 1.1%増）となる。

②配偶者からの暴力防止・被害者支援事業の実施（継続）（こども未来室）

必要に応じ一時保護を行うとともに、被害者の社会的自立に向けた情報提供を行った。
また、被害者支援に関わる関係機関との連携により、被害者の状況に応じた支援策の充実を図った。

⑩実績；一時保護件数 176 件

内 容 通訳・翻訳事業、診断書料給付事業

③DV被害者への府営住宅優先入居の実施（継続）（こども未来室・住宅課）

⑩実績；募集 4 件 申込み 0 件 入居 0 件

④「配偶者等からの暴力をなくす啓発期間」の設定と啓発事業の実施（継続）（女性政策課）

DV被害者が自ら被害に気付き、安心して周りの人に相談できる環境づくりとDVを許さない社会づくりを推進するため、昨年度に引き続き啓発期間を定め啓発事業を実施した。

⑩実施状況；・啓発期間：平成19年11月12日～25日を中心とする期間

・啓発事業 (1) DV啓発カード200,000枚、啓発チラシ22,000枚、DV啓発ニュース 25,000部を作成し、府内約700箇所に配布

(2) DVを考えるつどいの開催（府内4ヶ所）

亀 岡 市 平成19年11月 9 日（金）参加者37名

福知山市 平成19年11月16日（金）参加者44名

長岡京市 平成19年11月17日（土）参加者23名

城 陽 市 平成19年12月 1 日（土）参加者26名

⑤家庭支援総合センター（仮称）整備事業の実施（新規、再掲）（こども未来室）

平成 20 年度実施状況

①配偶者等からの暴力防止・相談啓発事業の実施（継続）（男女共同参画課、家庭支援課）

②配偶者からの暴力防止・被害者支援事業の実施（継続）（家庭支援課）

③DV被害者への府営住宅優先入居の実施（継続）（家庭支援課・住宅課）

④「配偶者等からの暴力をなくす啓発期間」の設定と啓発事業の実施（継続）（男女共同参画課）

⑩実施状況；・啓発期間：平成 20 年11月12日～ 25 日を中心とする期間

・啓発事業 (1) DV啓発カード（多言語対応版）90,000 枚を作成
啓発チラシ 25,000 枚を作成し、府内約 1,000 箇所に配布

(2) DVを考えるつどいの開催（府内4ヶ所）

宇治田原町 平成 20 年10月28日（火）参加者38名

与謝野町 平成 20 年11月 6 日（木）参加者64名

亀 岡 市 平成 20 年11月14日（金）参加者56名

京丹波町 平成 20 年11月25日（火）参加者40名

⑤家庭支援総合センター（仮称）整備事業の実施（継続、再掲）（家庭支援課）

⑥「配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護・自立支援に関する計画」の改定

（新規）（男女共同参画課、家庭支援課）

ウ セクシャル・ハラスメントの防止

被害者の就業継続を困難とする場合をも含むセクシャル・ハラスメントを防止するための相談窓口の整備等を図る。

平成19年度実施結果

①中小企業労働相談の実施（継続、再掲）（労政課）

②女性労働相談の実施（継続、再掲）（女性政策課）

平成20年度実施状況

①中小企業労働相談の実施（継続、再掲）（労政課）

②女性労働相談の実施（継続、再掲）（男女共同参画課）

エ 犯罪被害者等に対する支援

犯罪被害者やその家族が抱える悩みの解決や心のケアを促進するための相談・支援体制の充実と、社会全体で被害者等をサポートできる環境づくりの促進を図る。

平成19年度実施結果

①犯罪被害者等支援活動事業の実施（継続（一部拡充））

（安心・安全まちづくり推進室、警察本部警務課）

（社）京都犯罪被害者支援センターにおける犯罪被害者等への相談・支援体制を充実するとともに、社会全体で被害者等をサポートできる環境づくりの促進を図った。

- ⑱実績；
- ・社会復帰までのトータルサポートを行う犯罪被害者支援コーディネーターを中心とした「京都府犯罪被害者サポートチーム」の設置
 - ・サポートチーム被害者専用相談電話の設置
 - ・傷害や性犯罪などの身体犯被害者への診断書料等の公費負担
 - ・被害直後の一時避難場所の確保等
 - ・犯罪被害者心理カウンセラーによる危機介入またはカウンセリングの支援

平成20年度実施状況

①犯罪被害者等支援活動事業の実施（継続）（安心・安全まちづくり推進課、警察本部警務課）



府民等の理解を深めるための措置（条例第16条）に係る施策の実施状況

ア 広報・啓発の推進

男女共同参画の推進に関する広報・啓発や顕彰を実施する。

平成19年度実施結果

① [KYOのあけぼの大学の開催](#)（継続、再掲）（女性政策課）

② [KYOあけぼのHP等の運営](#)（継続）（女性政策課）

ネットを通じた男女共同参画の普及啓発を図るため、女性政策課（あけぼのHP）及び女性総合センターのHPを運営した。

アドレス；<http://www.pref.kyoto.jp/josei/index.html>

③ [KYOのあけぼの21の配信](#)（継続、再掲）（女性政策課）

④ [KYOのあけぼのフェスティバルの開催](#)（継続、再掲）（女性政策課）

⑤ [京都府あけぼの賞の授与](#)（継続、再掲）（女性政策課）

⑥ [京都府子育て応援企業表彰の実施](#)（継続、再掲）（こども未来室）

⑦ [イキイキ農山漁村女性写真コンクールの実施](#)（継続、再掲）（農産流通課）

平成20年度実施状況

① [KYOのあけぼの大学の開催](#)（継続、再掲）（男女共同参画課）

② [KYOあけぼのHP等の開設](#)（継続）（男女共同参画課）

③ [KYOのあけぼの21の配信](#)（継続、再掲）（男女共同参画課）

④ [KYOのあけぼのフェスティバルの開催](#)（継続、再掲）（男女共同参画課）

⑤ [京都府あけぼの賞の授与](#)（継続（拡充）、再掲）（男女共同参画課）

⑥ [京都府子育て支援表彰の実施](#)（継続、再掲）（こども未来課）

⑦ [イキイキ農山漁村女性写真コンクールの実施](#)（継続、再掲）（研究普及ブランド課）

イ 教育・学習の充実

男女共同参画の推進に関する教育や生涯学習を推進する。

平成19年度実施結果

① KYOのあけぼの大学の開催（継続、再掲）（女性政策課）

② 女性情報提供事業の実施（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

女性総合センターで、男女共同参画に関する図書の出借等情報提供事業を実施した。

③ 明るい選挙推進事業の実施（継続）（自治振興課）

女性の政治への関心を高め、選挙権・被選挙権の行使等、政治参加を促進するための意識啓発や研修を行った。

⑩実績；女性リーダー育成事業 参加者 45名

④ 生涯学習総合推進事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

府民の学習ニーズに対応する生涯学習情報を提供するため、京都生涯学習推進ネットワークの運営やインターネットホームページ「京のOWNネット～生涯学習・スポーツ情報」による情報提供等を実施した。

- ⑩実績；
- ・ 京都生涯学習推進ネットワークの運営
 - ・ 「京都eラーニング塾」の開設
7講座 受講申込者数：696名
 - ・ 「インターネット放送局生涯学習講座」の開設
6コース 72講座 アクセス件数：11,780件
 - ・ 「京の府民大学」の開設
6コース 1,112講座、受講者数：延べ約196,000名
 - ・ 「京のOWNネット～生涯学習・スポーツ情報」による情報提供
アクセス件数：154,802件
 - ・ 学習成果の確認資料「生涯学習パスポート」の作成

⑤ スポーツ指導者育成事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

- ・ 女性スポーツ指導者研修事業

女性スポーツ団体の育成及び府民スポーツの振興を図るため、女性のスポーツ指導者を養成する。

⑩実績；2回、参加者数 約290名

- ・ スポーツクラブステップアップセミナー（主催：府立体育館）

⑩実績；年4回、参加者数 1,263名

- ・ スポーツボランティア講座（主催：府立体育館）

⑩実績；年1回（1日間）、参加者数 22名

⑥京都女性スポーツフェスティバル等開催助成事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

「新KYOのあけぼのプラン」の趣旨を生かし、女性スポーツの振興と健康の増進を図るため、京都女性スポーツフェスティバル事業に助成する。

⑩実績；助成額 4,300 千円、参加者数 約 6,000 名

⑦スポーツ振興事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）

⑩実績；実施主体：府立体育館

5 事業、延べ 63 回実施、参加者数 延べ 10,491 名

実施主体：(財) 京都府公園公社、(財) 京都府立丹波自然運動公園協力会（委託）

延べ 44 教室 1,111 回実施、参加者数 延べ 39,466 名

⑧人権教育の推進（継続）（学校教育課）

各学校において人権学習の全体計画を作成し実践する際には、「普遍的な視点」と「個別的な視点」の2つのアプローチに基づき推進するよう指導している。「個別的な視点」の中に、「女性の人権問題」を取り上げ、児童生徒に発達段階に応じた人権感覚が身につくよう指導している。人権学習資料集（小学校編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）を作成した際、その中の「女性の人権問題等」において、男女がその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、男女の個人としての尊厳を重んじ、お互いを尊重する態度を育てる事例を取り上げている。

⑨豊かな心を育てる教育推進事業（京の子ども夢・未来体験活動推進事業）の実施

（継続）（学校教育課）

府内全小・中学校において、仕事探求の体験活動や職場体験活動を実施することによって、児童生徒に望ましい職業観や勤労観を身に付けさせ、将来への夢と希望をもって力強く生きようとする意欲や態度をはぐくんでいる。

⑩婦人教育会館主催事業の実施（継続、再掲）（社会教育課）

⑪地域女性リーダー研修会の実施（継続、再掲）（社会教育課）

⑫「京都府子ども議会」開催事業の実施（新規）（青少年課）

子ども達が議員となり、府議会議場で議会を疑似体験することにより、地域の一員として主体的に考え、社会に参加する意識を育むとともに、京都府の議会や行政についての関心、理解を深めることを目的として「京都府子ども議会」を開催した。

・開催日；平成19年8月23日（木）

・場 所；京都府議会議場

・出席者；子ども議員 59名（府内に在住かつ在学の小学5・6年生（これに相応する学籍の子を含む））

京都府：知事、副知事、教育長、警察本部長、関係部局長

府議会：議長、副議長

平成20年度実施状況

- ① KYOのあけぼの大学の開催（継続、再掲）（男女共同参画課）
- ② 女性情報提供事業の実施（男女共同参画センター）（継続）（男女共同参画課）
- ③ 明るい選挙推進事業の実施（継続）（自治振興課）
- ④ 生涯学習総合推進事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）
- ⑤ スポーツ指導者育成事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）
- ⑥ 京都女性スポーツフェスティバル等開催助成事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）
- ⑦ スポーツ振興事業の実施（継続）（スポーツ生涯学習室）
- ⑧ 人権教育の推進（継続）（学校教育課）
- ⑨ 豊かな心を育てる教育推進事業（京の子ども夢・未来体験活動推進事業）の実施
（継続）（学校教育課）
- ⑩ 婦人教育会館主催事業の実施（継続、再掲）（社会教育課）
- ⑪ 地域女性リーダー研修会の実施（継続、再掲）（社会教育課）

ウ その他の措置の実施

男女が互いの性についての理解を深め、生涯を通じて健康な生活を営むことができるよう施策を実施する。

平成19年度実施結果

① 府民健康づくり運動推進事業の実施（継続）（健康増進室）

生活習慣病の増加など府民の健康課題解決のため、「きょうと健やか21」（総合的な府民の健康づくり指針）を基に、府民の自主的な健康づくり運動を推進した。

- ⑩実績； ・ 講演会、シンポジウム等の開催 6回
・ たばこ対策に関する健康教育への講師派遣 32回
・ 食情報提供事業協力店数 261店

② がん予防対策事業の実施（継続）（健康増進室）

前立腺がん検診に対する助成及びがん登録事業を実施した。

- ⑩実績； ・ 前立腺がん検診補助事業 20市町村（19,122名） 8,500千円
・ がん登録事業 5,000千円

③不妊治療給付事業助成の実施（継続）（こども未来室）

不妊治療を受けている方に対して、その治療に要する経費の一部を助成した。

⑩実績；不妊治療：件数 3,019 件、助成額 25,359 千円

特定不妊治療：件数 613 件、助成額 60,469 千円

④不妊専門相談センターの運営（継続）（こども未来室）

「不妊専門相談センター」の運営を実施した。

⑩実績；件数 222 件

⑤エイズ・肝炎等対策事業の実施（継続）（健康対策室）

エイズ患者・HIV感染者のうち患者・感染者が多い20代、30代の若年層に対する効果的な予防啓発の実施や医療体制の充実、府民の利便性に配慮した検査・相談体制の強化、予防及び早期発見・早期治療を推進した。

⑩実績；・エイズ等性感染症公開講座開催 2回実施 延べ150名

・参加型研修会・講習会の開催 23回 延べ2,800名

・エイズ等予防啓発ボランティアの養成：養成人数35名

・京都学生祭典Plus+でのブース出展

・啓発パンフレットの配布 対象者：高校2年生、大学生、新成人、企業の職員

⑥青少年社会環境浄化推進事業の実施（継続）（青少年課）

青少年を取り巻く社会環境の浄化に向けて営業者や地域住民等の自主的な取組を促進した。

⑩実績；青少年健全育成審議会の開催 全体会2回・部会3回

有害図書類等の指定 167点、立入調査の実施 1,142件、

関係業界との懇談会の開催、社会環境浄化推進員制度の運用 等

⑦医師確保対策事業の実施（新規）（医療室、府立医科大学、府立病院改革プロジェクト）

医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、市町村や主要病院と連携し、総合的な医師確保対策を実施した。

・医師バンクの充実

※中堅医師、指導医、若手医師の確保及び女性医師等の復職支援等

・地域医療を担う若手医師の育成

※地域医療確保奨学金制度創設及び地域医療を担う医学生の育成

⑧看護職離職防止対策・再就業促進事業の実施（新規）（医療室）

看護師の離職防止・定着化及び助産師の再就業を支援することにより、安全な医療体制に必要な看護職員を確保した。

平成20年度実施状況

①府民健康づくり運動推進事業の実施（継続）（健康対策課）

②がん予防対策事業の実施（継続）（健康対策課）

③不妊治療給付事業助成の実施（継続）（こども未来課）

④妊婦出産・不妊ほっとコールの運営（継続（一部新規））（こども未来課）

⑤エイズ・肝炎等対策事業の実施（継続）（健康対策課）

⑥青少年社会環境浄化推進事業の実施（継続）（青少年課）

⑦医師確保対策事業の実施（継続）（医療課、府立医科大学）

⑧看護職離職防止対策・再就業促進事業の実施（継続）（医療課）

9

推進体制の整備（条例第17条）に係る施策の実施状況

ア 男女共同参画センターの機能の充実

府における男女共同参画推進の拠点施設である京都府男女共同参画センターの機能の充実を図る。

平成19年度実施結果

①女性総合センター運営費の助成（継続）（女性政策課）

女性総合センターの円滑な運営を図るため、施設を貸与するとともに、職員の人件費を補助した。

（所在地）

京都市南区新町通九条下ル 京都テルサ東館 2階（2,593㎡）

（施設概要）

セミナー室（3）、視聴覚研修室、中会議室、文化活動室（和室・茶室）、相談室・調理実習室・ワーキングルーム 等

（開閉館等）

平日・土曜日；9：00～19：00

休館日；日曜・祝日、年末年始

（職員体制）

館長（常勤1）－館長補佐（常勤1）－担当（常勤3、非常勤嘱託3、臨時職員1）

②女性総合センターへの事業の委託（継続）（女性政策課）

拠点施設に求められる機能を強化するため、女性総合センターに、女性チャレンジ相談、KYOのあけぼの大学、女性相談事業、配偶者等からの暴力防止事業を委託した。

③女性総合センターにおける情報発信機能の強化（継続）（女性政策課）

女性総合センターにおいて、男女共同参画に関する図書・情報の提供、インターネットに接続したパソコン（3台）利用環境の提供をはじめ、「女性総合センターホームページ」及び「京都府女性チャレンジサイト」の運営を行った。

女性総合センターホームページ <http://www.kyoto-womensc.jp/>

京都府女性チャレンジサイト <http://www.kyoto-womensc.jp/challenge/>

④男女共同参画企画セミナーの実施（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

市町村及び市町村男女共同参画センターとの連携を深めるため、市町村等における講座等の企画力向上のためのセミナーを開催した。

⑩実績；2講座開催 参加者29名

「統計でみせる男女共同参画セミナー」

「講座の企画&広報の最強テクニック get」

平成20年度実施状況

- ①男女共同参画センター運営費の助成（継続）（男女共同参画課）
- ②男女共同参画センターへの事業の委託（継続）（男女共同参画課）
- ③男女共同参画センターにおける情報発信機能の強化（継続）（男女共同参画課）
- ④男女共同参画企画セミナーの実施（男女共同参画センター）（継続）（男女共同参画課）

イ 地域づくり拠点の整備

地域で様々な活動をしようとする女性やグループが集い、相互の交流を図るなどネットワークの核になる活動拠点を整備する。

平成19年度実施結果

- ①地域女性・わくわく支援事業の実施（新規、再掲）（女性政策課）

平成20年度実施状況

- ①地域女性・わくわく支援事業の実施（継続、再掲）（男女共同参画課）

ウ 推進体制の整備

府における男女共同参画の推進体制や市町村等との連携体制を整備する。

平成19年度実施結果

- ①男女共同参画審議会の開催（継続）（女性政策課）

「新KYOのあけぼのプランー京都府男女共同参画計画」に関する後期施策の進捗状況について審議した。

（委員数）

15名（男性6名、女性9名。うち1名は公募委員）

（開催実績）

1回（平成19年10月31日）

「新KYOのあけぼのプラン後期施策」の進捗状況について 他

- ②女性政策推進本部の運営（継続、再掲）（女性政策課）

- ③女性チャレンジネットワーク会議の開催（継続）（女性政策課）

様々な分野における女性のチャレンジを支援するため、各分野の専門支援機関によるネットワーク会議を開催した。

(構成団体)

雇用、能力開発、起業・コミュニティビジネス、農林水産、NPO、ボランティア、福祉人材、母子家庭支援等の専門支援機関13機関で構成

(開催実績)

平成19年度は1回開催

(成果)

女性の再就職支援に関する関係機関との情報交換、「女性チャレンジオフィス」入居者に対する支援等

④女性のための相談ネットワーク会議の開催（女性総合センター）（継続）（女性政策課）

女性のための相談機関が研鑽と情報交換を行い、相談者により有効な援助を行うため、ネットワーク会議を開催した。

(構成団体)

市町村女性相談担当課、女性総合センター、婦人相談所、警察本部、京都市男女共同参画センター等22機関で構成

(開催実績)

平成20年3月6日 「相談事業における悩み、困っていること」

⑤女性団体懇話会の開催（継続）（女性政策課）

女性団体の連携と相互交流を促進し、男女共同参画の推進を図るため、幅広い団体との懇話会を開催した。

⑭実績；平成19年11月5日、出席団体数 16

⑥市町村担当課長会議等の開催（継続）（女性政策課）

19年度については、従来の担当課長会議と担当職員研修を合体し、対象を市町村担当職員のみでなく、市町村庁内推進会議等委員、男女共同参画審議会・懇話会等委員、女性団体、本庁及び地域機関の全庁府職員等に拡大して開催

⑭開催実績

平成19年6月25日 北部会場（参加者 43名）

平成19年6月26日 南部会場（参加者 22名）

・講演：「男女共同参画社会をめざして」

講師 京都大学大学院文学研究科 教授 伊藤 公雄 氏

・議題：「平成19年度における府の取組について」

・情報交換会

⑦男女共同参画に係る庁内推進プログラム検討チームの設置（新規）（女性政策課）

庁内推進プログラム検討チームによる男女共同参画の視点からの庁内の取組の検討

・職場実態調査、職員アンケート等の実施

・課題の整理、具体的取組例の提案、ツールやシステムの検討等

・検討結果を京都府女性政策推進本部長へ提案

⑧男女共同参画企画セミナーの実施（女性総合センター）（継続、再掲）（女性政策課）

⑨京都市町村女性センターネットワーク会議の開催（女性総合センター）

（新規）（女性政策課）

市町村及び市町村男女共同参画センター相互の交流と情報交換を図ることにより、今後の事業展開等、それぞれの取組を一層推進するため開催

⑩開催実績 平成19年10月24日（出席 16市町）

- 議題
- ・女性チャレンジ支援の取組について
 - ・京都府女性総合センター魅力アッププランの策定について
 - ・事例報告（宇治市）
 - ・情報交換

平成20年度実施状況

①男女共同参画審議会の開催（継続）（男女共同参画課）

男女共同参画に関する重要事項の調査審議等を行う男女共同参画審議会（会長；上杉孝實 京都大学名誉教授）を開催する。

②男女共同参画推進本部の運営（継続、再掲）（男女共同参画課）

③女性チャレンジネットワーク会議の開催（継続）（男女共同参画課）

再就職支援コーナーの効果的運営を図るため、就業部会を開催する。

④女性のための相談ネットワーク会議の開催（男女共同参画センター）

（継続）（男女共同参画課）

⑭開催実績

- 第1回（平成20年7月3日）「女性が受けた様々な暴力被害によるPTSDについて」
- 第2回（平成21年1月14日）相談事例研究

⑤男女共同参画に関する意見交換会の開催（継続）（男女共同参画課）

今年度から広く参加団体を募集することとして「女性団体懇話会」を名称変更して実施

⑮開催実績

平成21年1月16日、出席団体数 21

⑥市町村担当課長会議等の開催（継続）（男女共同参画課）

京都市町村男女共同参画センターネットワーク会議と同時開催

⑯平成21年2月6日開催

⑦男女共同参画に係る庁内推進プログラム検討チームの設置（継続）（男女共同参画課）

⑧男女共同参画企画セミナーの実施（男女共同参画センター）（継続、再掲）（男女共同参画課）

⑨京都市町村男女共同参画センターネットワーク会議の開催（男女共同参画センター）

（継続）（男女共同参画課）

市町村担当課長会議と同時開催

⑩平成21年2月6日開催

・講義 「プラン策定や改定に実践的に使える指標づくり」

講師 独立行政法人 国立女性教育会館研究国際室 高橋 由紀 氏

10 調査研究（条例第19条）に係る施策の実施状況

男女共同参画の推進に必要な調査研究を実施する。

平成19年度実施結果

①府及び市町村推進状況調査の実施（継続）（女性政策課）

京都府及び市町村における男女共同参画の推進状況について調査した。

調査結果：資料（府内市町村の状況）

②健康管理の体制と対策に関する調査の実施（継続、再掲）（労政課）

平成20年度実施状況

①府及び市町村推進状況調査の実施（継続）（男女共同参画課）

②仕事と家庭の両立支援状況調査の実施（継続、再掲）（労政課）

11 苦情の処理等（条例第21条）に係る実施状況

男女共同参画の推進に関する施策等についての苦情に適切に対応する。

平成19年度実施結果

①苦情処理の受付・処理（継続）（女性政策課）

条例及び要綱に基づく苦情の受付・処理

⑩実績：0件

平成20年度実施状況

①苦情処理の受付・処理（継続）（男女共同参画課）